



関東大会 大会要項

1. 名 称 第30回全国クラブチームサッカー選手権大会関東大会
2. 主 催 一般財団法人全国社会人サッカー連盟 一般社団法人関東サッカー協会 関東社会人サッカー連盟
3. 主 管 一般社団法人神奈川県サッカー協会 第一種社会人部会
4. 協 賛 株式会社モルテン
5. 後 援 共同通信社
6. 日 程 (1) 開催日 : 2023年8月26日(土) ~ 2023年8月27日(日)
(2) 試合会場: 県立スポーツセンター
(3) 組合せ : 関東社会人連盟において抽選を行い決定する。
7. 参加資格 公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人全国社会人サッカー連盟に登録された、第1種(準加盟を含む)のチームであり次の条件に従う。
 - (1) 2023年度加盟登録手続きを完了し、会費納入済みで有る事。
 - (2) 参加チームはJリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の各連盟加盟チームは出場出来ない。
 - (3) 参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校の単独チームは認めない。但し、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
 - (4) 外国籍選手の登録は1チームにつき3名以内とする。
但し、「JFAのプロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」の条件に該当する。
場合は、この3名を超えて登録できるものとするが、いずれの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は、5名を超えてはならない。(準加盟チームは除く)
※ 同一試合には、3名が同時に試合に出場することが出来る。
 - (5) 選手の登録期限は、2023年8月10日(木)(大会WEBエントリー登録期限)までに公益財団法人日本サッカー協会が登録を承認した選手とする。
 - (6) 選手資格に疑義が有る場合はあらかじめ所属地域社会人サッカー連盟の意見を求める。なお疑いの有る場合は、関東社会人サッカー連盟常任理事会がこれを裁定する。
 - (7) 公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることが出来る。
この場合、同一「クラブ」内のチームで有れば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
但し、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることが出来る。第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。
但し、2種登録選手は3名までエントリーを認め、3名が出場出来る。
 - (8) 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
 - (9) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
8. 参加チーム数とその数 (1) 参加チームは関東各都県より(1チーム)選出された8チームで行う。
(2) 原則として2023年8月6日(日)までに出場チームを決定する。
9. 大会形式 8チームによるノックアウト方式にて第1代表・第2代表を決定する。
10. 競技規則 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

11. 競技会規定
- (1) 競技のフィールド
本大会は天然芝と人工芝にて行う。
 - (2) ボール
試合球：モルテン社製 検定球5号球
商品名：ヴァンタッジオ4900（品番F 5 A 4900）
マルチボールを採用する。
 - (3) 競技者の数
 - ① 競技者数：11名
 - ② 交代要員の数：7名
 - ③ 交代を行う事が出来る数：7名以内（交代回数はハーフタイムを除き3回までとする）
 - (4) 役員の数
チームベンチに入ることが出来る役員の数：6名以内
 - (5) テクニカルエリア
設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ1人の役員が伝えることが出来る。
 - (6) マッチコーディネーションミーティング
 - ① 試合開始70分前に実施する。
 - ② メンバー表1部を提出すること。但し1回戦のみ選手証を併せて提出すること。
次戦は選手証の提出を省きますが、疑義が生じた場合は選手証の提出を求めるので必ず携行すること。この際、レフリー立会いの下、当日に使用する両チームのユニフォームを決定するので正副ユニフォームを持ち寄ること。
 - (7) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - a. 大会実施年度の本協会「ユニフォーム規定」に則る。
 - b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。
 - c. シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - d. ユニフォームの色・選手番号は、参加申込締切日以降の変更を認めない。
 - e. ユニフォームに他のチーム（各国代表、プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは、着用できない。
 - f. ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場に依って広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
 - g. ソックスの上にテープやバンテージを巻く、あるいは、アングルサポーター等を着用する場合、そのテープ等の色はソックスの色と同系色に限る。
 - h. ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）であって明確な識別が困難なときには、台地の（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付けて判りやすくすること。
 - ② 装身具
一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
 - (8) 試合時間
 - ① 試合時間：70分（前・後半35分）
 - ② ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）
 - ③ 決しない場合はPK方式にて決定する。
 - ④ PK方式に入る前のインターバル：1分
 - ⑤ アディショナルタイム表示：実施する
 - (9) その他
 - ① 第4の審判員：任命する
 - ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
 - ③ チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって
左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム
右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム
 - ④ 飲水タイム：（1分以内）を前後半1回ずつ実施する。（アディショナルタイムに加える）

12. 懲 罰
- (1) 本大会とそれに繋がる都道府県大会は懲罰規定上の同一競技会となし、都道府県大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
 - (2) 本大会とそれに繋がる都道府県大会は懲罰規定上の同一競技会とみなすが、都道府県大会での累積警告は本大会に影響を及ぼさない。
 - (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手・チーム役員は、直近の本大会1試合に出場出来ない。
なお、本大会期間中に科せられた警告の累積は他大会には影響を及ぼさない。[懲罰規定(別紙2)第2条3項参照]
 - (4) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に直近の本大会1試合に出場出来ず、それ以降の処置については、規律委員会に於いて決定する。[懲罰規定(別紙2)第4条参照]
 - (5) 本大会において、他大会等の出場停止処分を消化する場合は、事前に書面にて大会事務局まで提出しなければならない。[懲罰規定(別紙2)第7条参照]
 - (6) 出場停止処分を受けた者は、懲罰規定(別紙2)第3条の通り、試合が終了するまで制限される区域には立ち入る事は出来ない。
 - (7) 本大会は公益財団法人日本サッカー協会規約規定「第12章 懲罰」に則り、大会規律委員会を設け、委員長は関東社会人サッカー連盟理事長とし、委員については委員長が決定する。[基本規定第227条]
 - (8) 本大会の規律問題は、公益財団法人日本サッカー協会[基本規定(懲罰規定)]に従い、大会規律委員会が処理しなければならない。[基本規定第227条]
13. 大会参加申込
- (1) 1チームあたり**41名(役員11名 選手30名)**を最大とする。
参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー提出用紙提出時に選手最大18名を選出する。
なお、役員のうち1名は監督を参加申込時に記載すること。
監督が選手として出場しようとする場合は、選手に含まれていなければならない。
 - (2) 参加チームは、日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申し込み手続きを行う事とする。
なお、WEB登録システムの利用方法については、別添資料参照すること。
 - (3) 申込期限：2023年8月10日(木) 22:00
 - (4) 上記(3)のWEB申込締切以降の選手の変更は認めない。但し、役員の変更は可能とする。
役員の変更は、8月24日(木) 22:00までに、大会本部あてに、所定の様式でメールにて届け出る事。
大会本部 小森 哲史 fakj.syakaijin@gmail.com
※WEB申し込みに関する問い合わせ先
関東社会人サッカー連盟 副理事長 鈴木 篤 メールアドレス：a.suzuki.tfa@y4.dion.ne.jp
 - (5) プライバシーポリシー同意書：2023年8月24日(木) 必須 *メールにて送付
送付先 (一社) 神奈川県サッカー協会第1種社会人部会
小森 哲史 宛
メールアドレス：fakj.syakaijin@gmail.com
14. 参 加 料 35,000円
参加申込と同時に下記口座へ8月10日までに振り込むこと。
銀行名 常陽銀行 本店営業部
口座番号 普通 3832366
口座名義 関東社会人サッカー連盟 会計 齊藤 憲夫(サイトウ ノリオ)
15. 選 手 証 出場チームは、当該年度の公益財団法人日本サッカー協会の発行した電子登録証の一覧表(写真が登録されたもの)を印刷したものを持参すること。
16. 表 彰 代表チームには表彰状を授与する。
表彰式は代表決定戦終了後、試合会場で実施する。
17. 交 通・宿 泊
- (1) 大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。
 - (2) 交通手段はすべて参加チームにて手配すること。
18. 傷 害 保 険 大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は応急措置以外、一切の責任を負わない。
参加者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入していること。

19. その他
- (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止する。
 - (2) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において、協議の上決定する。
 - (3) 本大会名義をチームの広告宣伝・営業等の目的で許可なく使用することを禁ずる。
 - (4) ゴミは、各チーム責任を持って持ち帰ること。
 - (5) 県立スポーツセンター施設内は全面禁煙です。
 - (6) 試合前のアップ場所は、大会本部の指定する場所にて行うこと。
 - (7) 通常の有観客試合で行う。



競技運営に関する注意事項

1. ユニフォームの決定について
試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングにおいて、当日着用するユニフォームを決定するので、正副のユニフォームを本部に持参すること。
2. マッチコーディネーションミーティングについて
試合開始予定時刻70分前に所定の場所で、マッチコミッショナー、担当審判員、両チーム監督出席のもとマッチコーディネーションミーティングを行う。
その際メンバー表1部と選手証を持参する。（選手証の提出は1回戦のみとするが、次戦以降も携行すること）
3. 交代用紙について
交代用紙は試合当日受付時に配布する。
4. 試合前ウォーミングアップについて
大会本部から指定された場所・時間で行う。
ピッチ内でのアップ時は、繰り返しのダッシュや、ジグザグ走等のアジリティの練習は禁止となります。
5. 悪天候時の対応について
強雨や落雷等の予兆等により、試合の実施及び継続が不可能な場合は、審判・マッチコミッショナー・運営の判断により試合を中断もしくは中止する。
試合の中断時間が通算1時間を超えた場合は、その試合を中止とする。
中止となった場合、前半が終了しており得点差があれば試合は成立とする。同点の場合又は、試合が中止となった場合は、抽選により次回選出チームを決定する。
6. その他
貴重品は各チームで責任を持って管理する。
ゴミはチーム責任で必ず持ち帰ること。



競技上の注意事項

1. 交代によって退く競技者は、主審の承認を得た後に一般的にはメイン側ハーフウェイライン付近からフィールドの外に出るが主審の指示があった場合は、近くの境界線からフィールドの外に出る。交代要員は退く競技者がフィールドの外に出た後、試合の停止中に主審の承認を得てハーフウェイラインのところからフィールドに入る。
2. 競技者が負傷して主審が競技を停止した後、主審の承認を得てからチームの医療担当者1名と役員の2名までのみ、フィールドに入ることができる。医療担当者の負傷程度を判断すること、及び負傷者のフィールドからの搬出を手配することのみとし、フィールド内での治療は認められない。但し、ゴールキーパー及び両チームの選手2名以上が負傷した際、または警告や退場後の負傷の程度によってはフィールド内での治療を認める。負傷者が治療後または回復後、フィールドに戻る際は、主審の承認を得た後インプレー中はタッチライン側から、アウトオブプレー中は、タッチライン側または、ゴールライン側からフィールドの中に入る事ができる。
3. 競技者の試合中の飲料水は、水以外は認められない事とし、アウトオブプレー中においてタッチラインとゴールラインを跨いだ状態に認められる。但し、ボトル等を共有しないようにすること。
4. 交代要員のウォーミングアップは、大会本部の指示する場所にてフィールド上の両チーム競技者と異なる色のビブスを着用し、ボールを使用せず行う。
5. ベンチに入ることができるのは、役員6名 交代要員7名の計13名までとし、マッチコーディネーションミーティング時に提出されたメンバー表に記載され承認を得たものに限る。
6. PK方式に入る際のインターバルにおいては、自チームベンチ前にて休憩・飲水をすることができる。但し、フィールドの外に出ることは認められない。